

地区名:離島地域

営農形態:個人

営農類型:肉用牛(繁殖 肥育)

R4年度農業所得1000万円経営体育成 達成事例

改善前

【主品目・規模・生産量】

肉用牛(繁殖)60頭・42頭
○水稻80a・4,000kg
○飼料作物800a・80,000kg

【従事者】

家族労働力 2人

【試算所得】

736万円

【所得向上に向けた課題】

- 1 担い手確保
- 2 飼養規模・経営の拡大

改善後

【主品目・規模・生産量】

肉用牛(繁殖)73頭・58頭
○肉用牛(肥育)15頭・R5年5月以降
販売予定
○水稻80a・4,000kg
○飼料作物1,000a・100,000kg

【従事者】

家族労働力 4人

【試算所得】

1,029万円

【改善内容1】

『後継者の就農による労力確保』

【関係機関による支援内容】

後継者がR4年度法人塾受講支援

【農家の取組状況】

後継者が畜産に関する技術と知識習得
県農大 JA営農指導員(20年以上の勤務経験)
R4年4月に後継者が就農
○法人塾4回を受講(R4年8月)

【改善内容2】

『経営規模の拡大と経営安定に向けた取組』

【関係機関による支援内容】

- 畜産クラスター事業・長崎県家畜導入事業、
JA壱岐市繁殖素牛導入事業等を活用した繁殖雌牛導入
長崎県和牛素牛導入事業を活用した肥育素牛導入
飼料作物の情報提供、栽培指導
- 専門家派遣を活用した経営診断、法人化支援

【農家の取組状況】

- 自家保留を中心とした繁殖牛の増頭 60頭 73頭
- 肥育牛経営の開始 0 15頭
- 飼料作物栽培面積の拡大 800a 1,000a
- 飼料作物の品種検討および実証
専門家派遣実施3回

達成事例についてのお問い合わせは、
地域の振興局または農業経営課まで